

スマートフォン活用における セキュリティ課題とその対策

2011年7月7日

富士通株式会社
塩崎 哲夫

1. スマートフォンの動向
2. スマートフォンのセキュリティリスクと対策
3. スマートフォン活用事例
4. セキュリティ対策ソリューションのご紹介
5. デモンストレーション

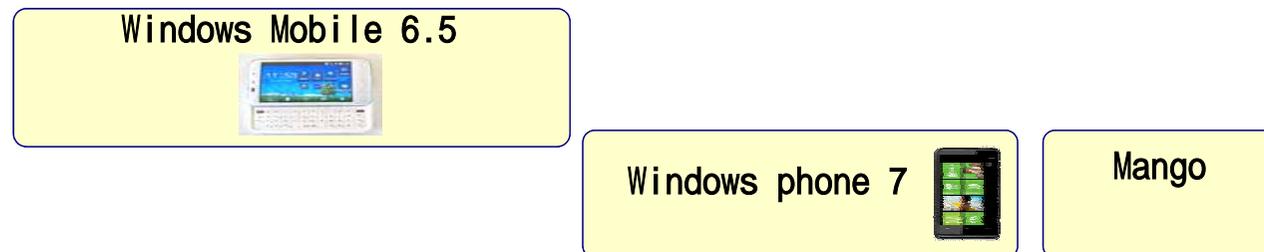
スマートフォンの動向

スマートフォン動向 ~ Android / iOS / Windows Phone 最新動向 ~

~ 2009年 > 2010年 > 2011年 > 2012年 >

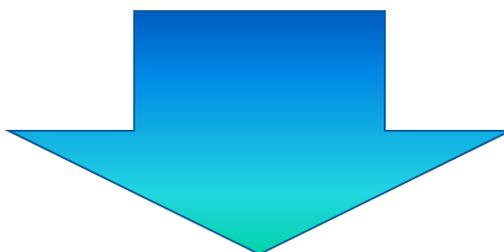


新OSに対応したAndroid端末が各メーカーから続々登場。



iPhoneのヒットをきっかけにスマートフォン市場が拡大

- 世界出荷台数(2011年)
4億5000万台でパソコン台数を超える見込み。¹
- 国内出荷台数(2011年度)
2000万台となり、全携帯電話出荷台数の半分以上を占める可能性がある。²



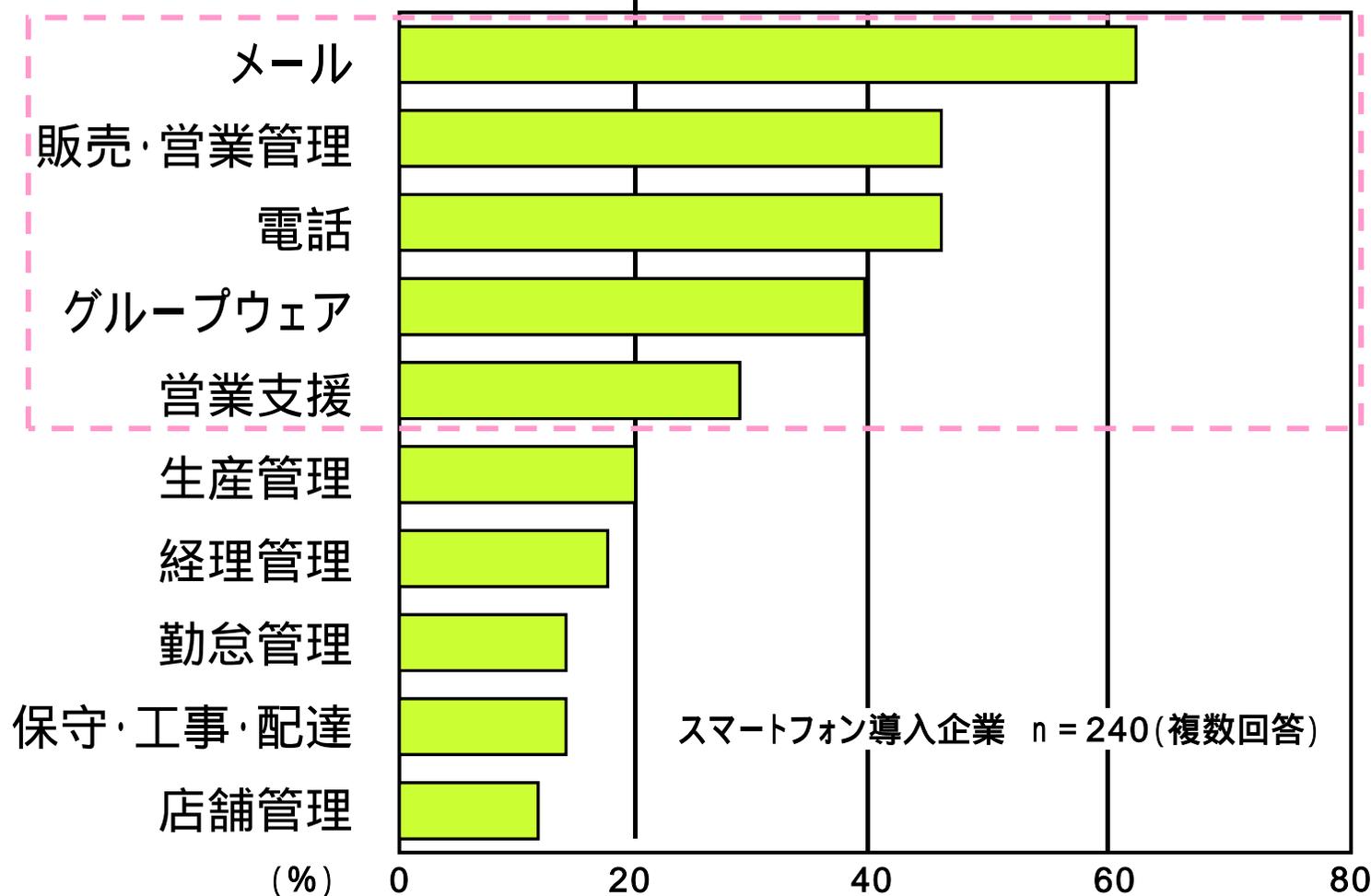
1:出所 米IDC 2011年3月29日

2:出所 MM総研 2011年5月10日

- パソコンに比べて安全対策が遅れている。
- スマートフォン関連のインシデント事例は徐々に増える傾向にある。

スマートフォンの業務利用目的

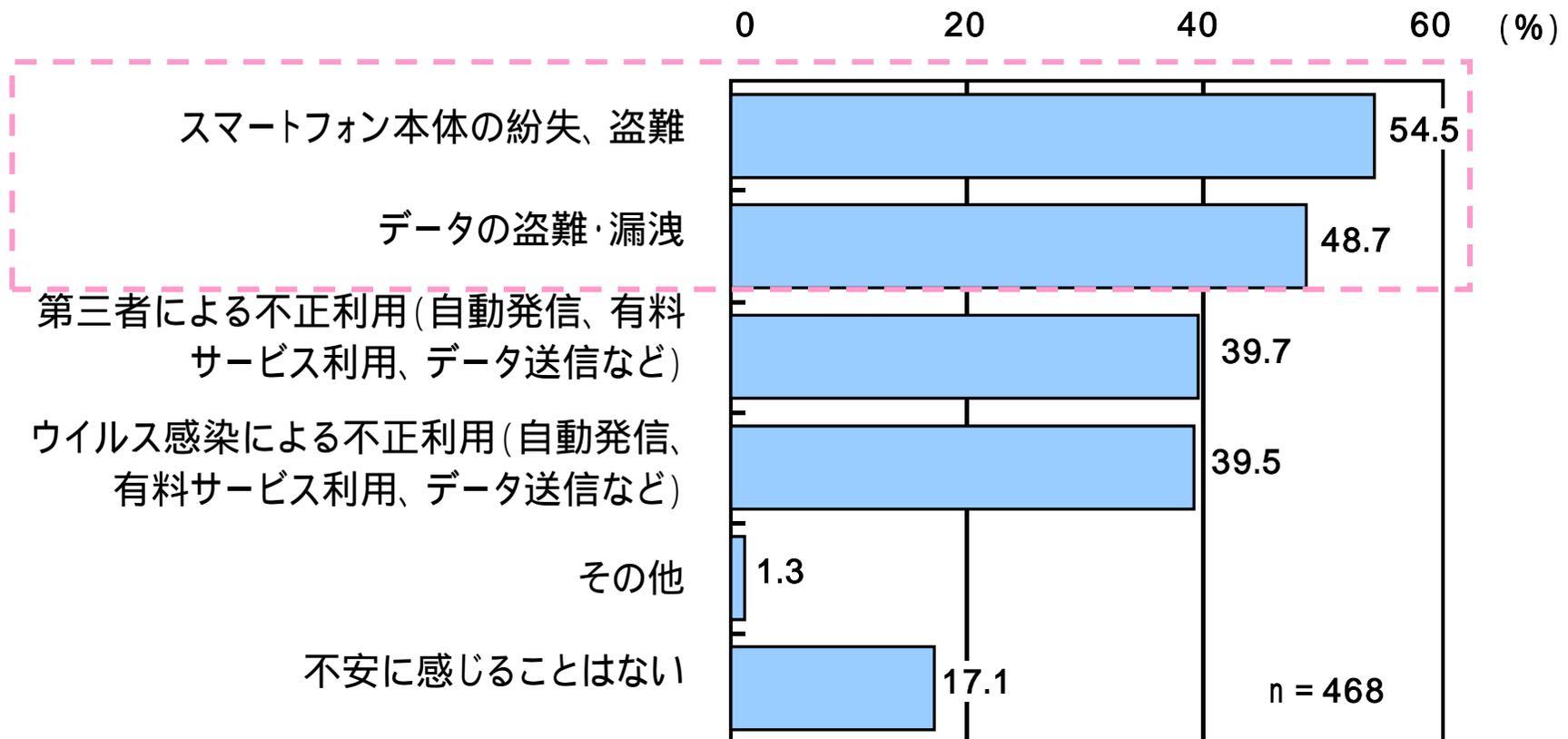
- 現在は、メール、電話などのコミュニケーション円滑化と、営業活動の効率化が多い
- リモートアクセスでの社内ネットワーク等への接続を前提とする使い方



出典: MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム) グローバル・ダイナミズム スマートフォン・タブレット最新市場予測

スマートフォンやタブレット導入時のリスク

- リスク対策の考え方は、基本的にはノートパソコンと同じ
- ノートパソコンと比べると盗難・紛失のリスクが高い
- 携帯電話と比べるとビジネスデータの保有度が高い



[スマートフォン利用時の不安要素 現在スマートフォンを利用している人ベース]

出典: IPA(独立行政法人情報処理推進機構) 2010年度情報セキュリティの脅威に対する意識調査報告書

データを端末に残す使い方

- ◆ 端末内部にデータを大量に入れて業務を行う使い方
- ◆ 電波状況が悪い場所でも使用可能
- ◆ 業務情報を保持するため紛失や盗難時の情報漏えいは深刻

適切なセキュリティ対策を行うことで、安全な業務利用が可能

- ▶ MDM (Mobile Device Management)
- ▶ リモートワイプ
- ▶ 内蔵メモリ、SDカード等の暗号化



データを一切残さない使い方

- ◆ センタへのリモートアクセスを前提として業務を行う使い方
- ◆ 端末側には業務データが一切残らないため安心
- ◆ 紛失などで第三者にセンタ接続された場合、情報漏えいが発生する

永続的に一切データを残さないシンクライアント端末に近く、そのためのセキュリティ対策は必要

- ▶ 認証強化
- ▶ ブラウザキャッシュ消去
- ▶ 端末紛失時のセンタ側での接続制限

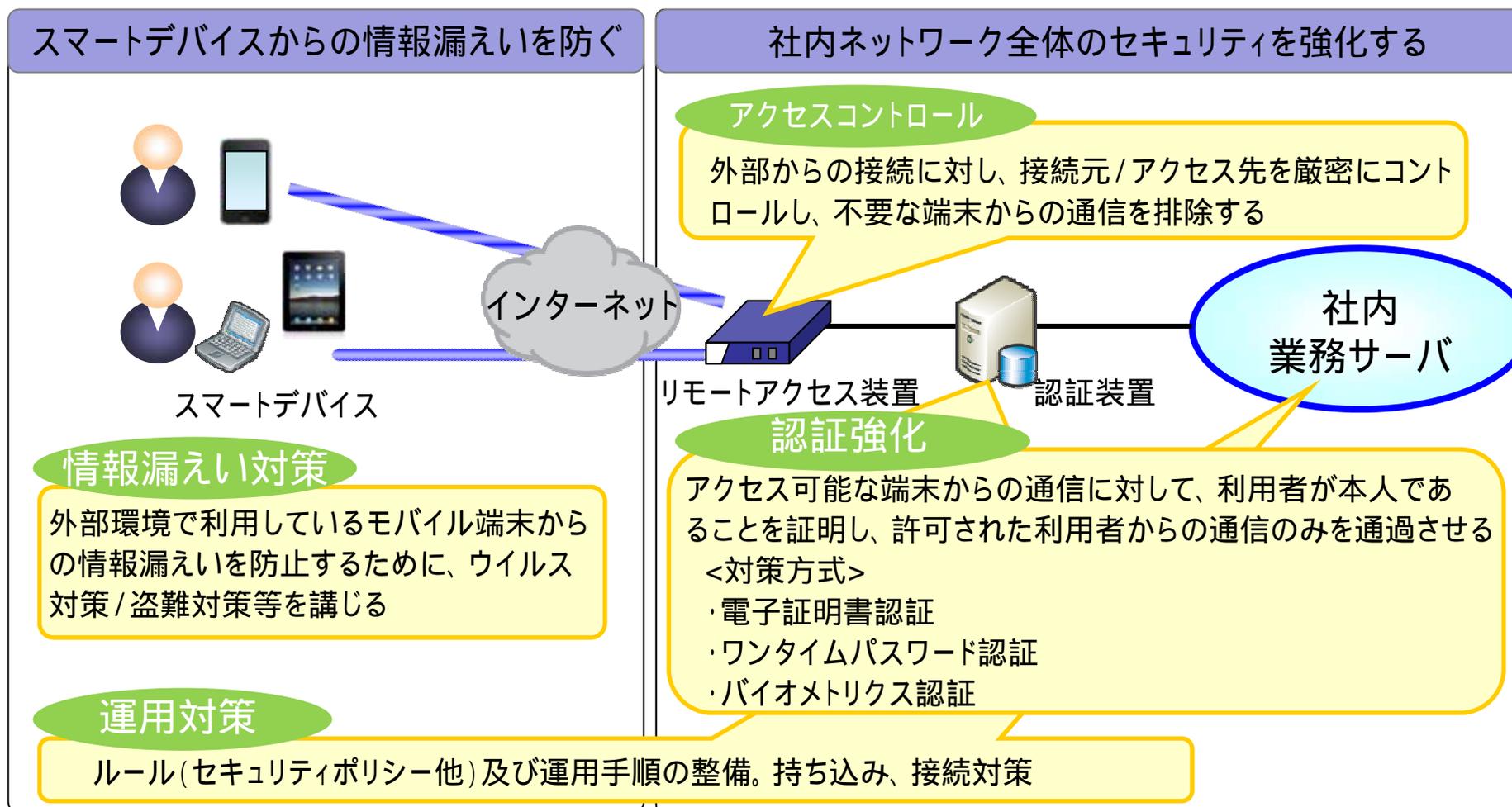


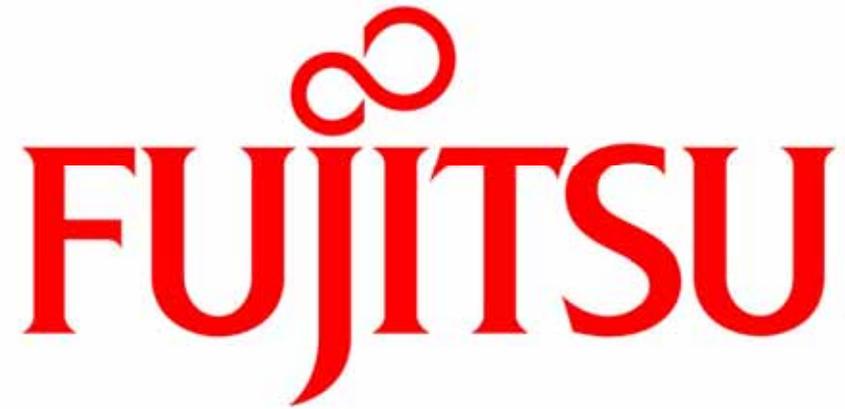
スマートフォン活用事例

プレゼンテーションを
ご覧ください

セキュリティ対策のポイント

- スマートデバイス側、社内インフラ側の両側の対策を行う
- 各種業務システムと連携を行うには、パソコンと同程度の密な対策が必要
- セキュリティポリシーに合わせた運用ルールの整備が必要





shaping tomorrow with you